

チャレンジ市役所「新発想」研究塾2017

Aグループ

未来を開拓！

あなたが **市長** のまちづくり

～行政ポイントの導入～

提案概要

現状・背景

郡山市の問題

コミュニティの希薄化 ⚡ 地域経済の停滞

問題を解決するためには…

行政だけの力では難しく、多様な主体の協力が必要

市民や企業がまちづくりに参加するきっかけを作る

提案内容：行政ポイント制度



市民が市の指定する事業に参加しポイントを貯めて、
加盟店での利用など様々な特典と交換する

ポイントを貯める



健康診断

生涯学習

ポイントを使う



買い物の支払い 公共施設の使用料

ポイントを貯める・使う

の両方向からまちづくりにへの参加を促す

“みんなが主役”のまちづくりを実現



未来を開拓！あなたが市長のまちづくり ～ 行政ポイントの導入 ～



チャレンジ市役所「新発想」研究塾2017 Aグループ

| | | |
|-----------|----|-----------|
| 廃棄物対策課 | 技師 | 滝田 忠志(班長) |
| 行政マネジメント課 | 主事 | 添田 強(副班長) |
| 市民税課 | 主事 | 柳生 ちひろ |
| 生活支援課 | 主事 | 小関 梓彩 |
| こども支援課 | 主事 | 芳賀 奈津美 |

City of Koriyama, Fukushima Prefecture JAPAN Group A of Challenge 2017

30年後の郡山は！？

| | | | |
|-------------------------------|---------------------------------|------------------------------|---------------------------------|
| <p>助けを呼べない</p> <p>防災機能の低下</p> | <p>悪い人が分からない</p> <p>防犯機能の低下</p> | <p>若者がいない</p> <p>地域文化の衰退</p> | <p>働けるところがない</p> <p>雇用機会の減少</p> |
| <p>誰か気づいて</p> <p>高齢者の孤独死</p> | <p>相談できる人がいない</p> <p>児童虐待</p> | <p>外出が不便</p> <p>公共交通の撤退</p> | <p>活気がない</p> <p>空き店舗の増加</p> |

コミュニティ
の希薄化

&

地域経済
の停滞化

様々な問題に発展

City of Koriyama, Fukushima Prefecture JAPAN Group A of Challenge 2017

こんな未来にならないために！

- データ分析による**問題と課題の整理**
- **課題解決のための提案**

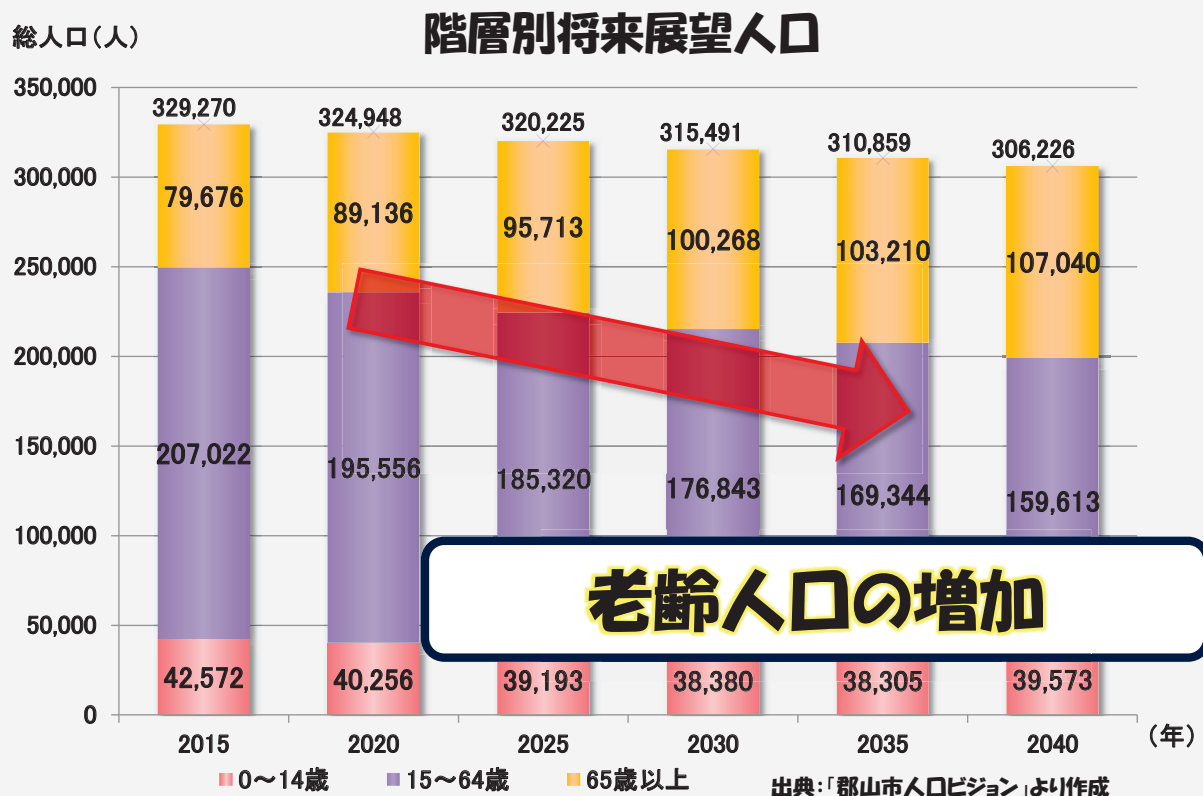
地方に今求められるもの

- ☑ **活力に溢れた地域経済の構築**
- ☑ **住民と行政における地域連携**
- ☑ **民間の創意工夫の最大活用**

(参考)まち・ひと・しごと創生総合戦略

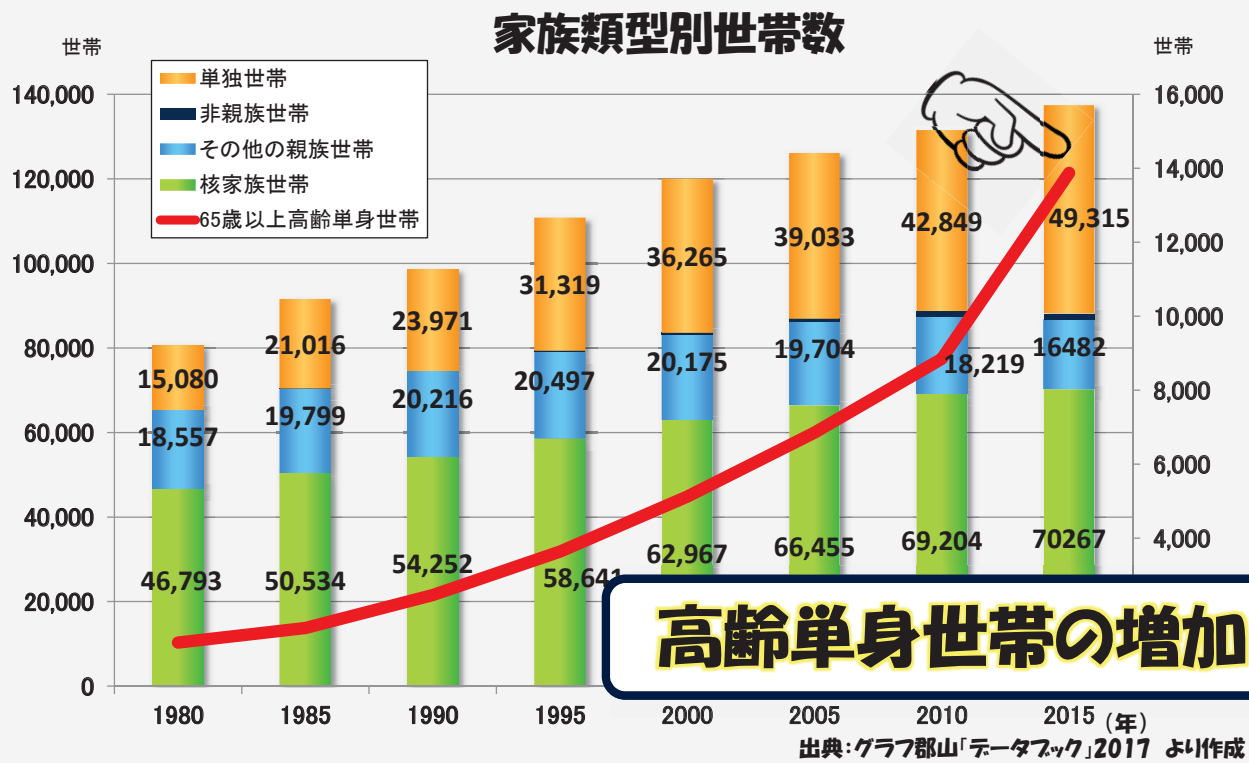
City of Koriyama, Fukushima Prefecture JAPAN Group A of Challenge 2017

①人口減少と進む高齢化(コミュニティ希薄化の要因)



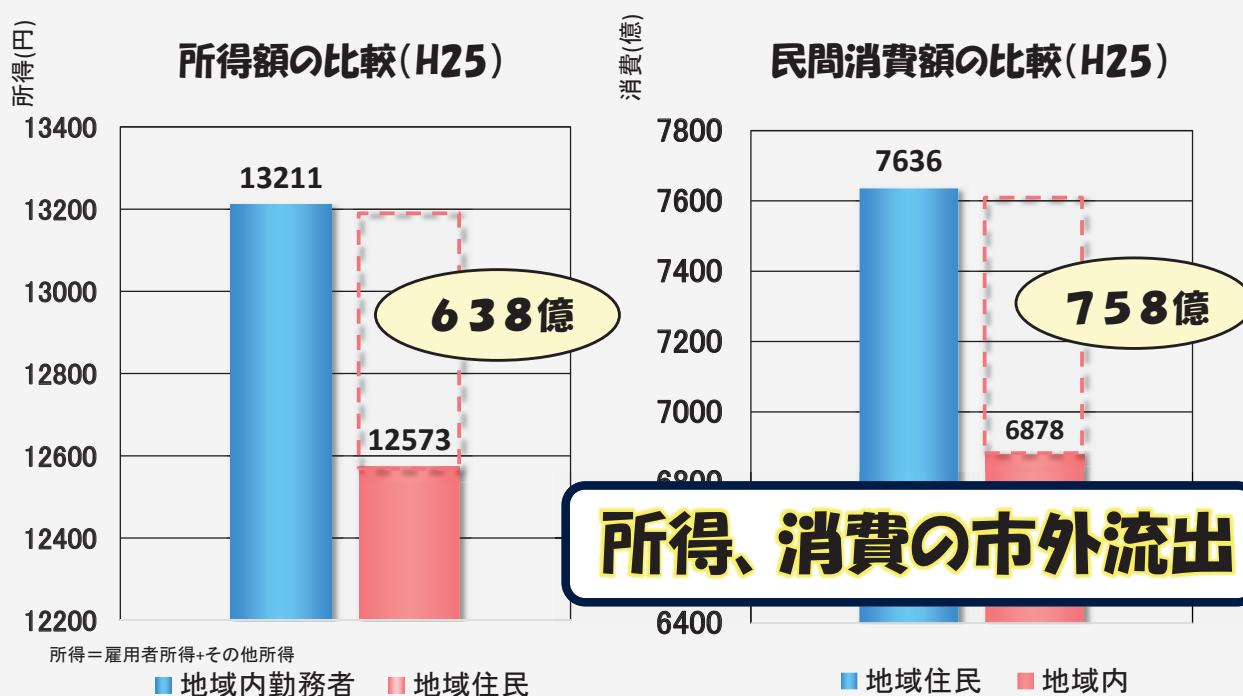
City of Koriyama, Fukushima Prefecture JAPAN Group A of Challenge 2017

②止まらない核家族化(コミュニティ希薄化の要因)



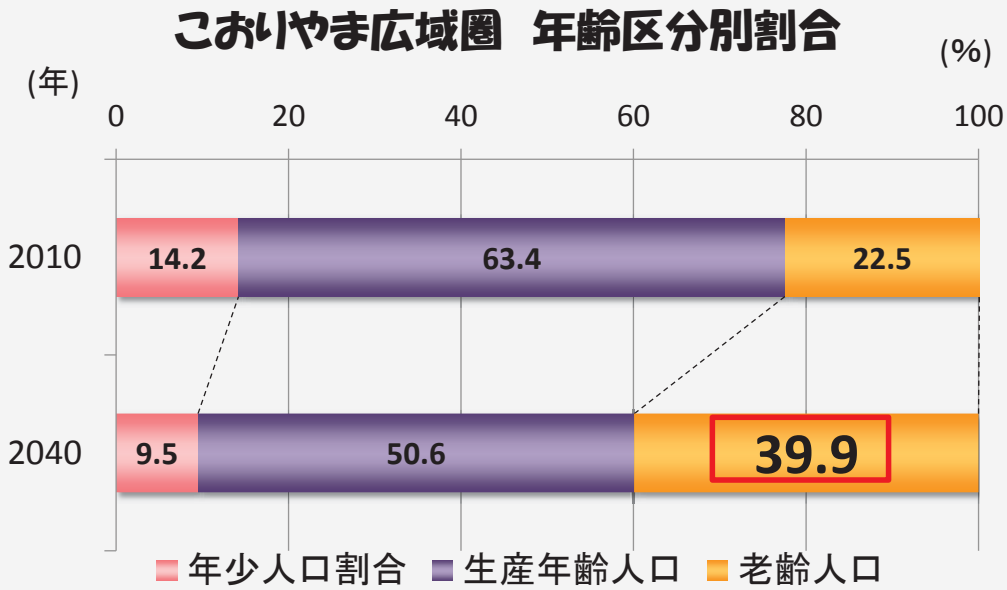
City of Koriyama, Fukushima Prefecture JAPAN Group A of Challenge 2017

③所得、消費の市外流失(地域経済停滞の要因)



City of Koriyama, Fukushima Prefecture JAPAN Group A of Challenge 2017

④こおいやま広域圏でも進む高齢化



【圏域市町村】

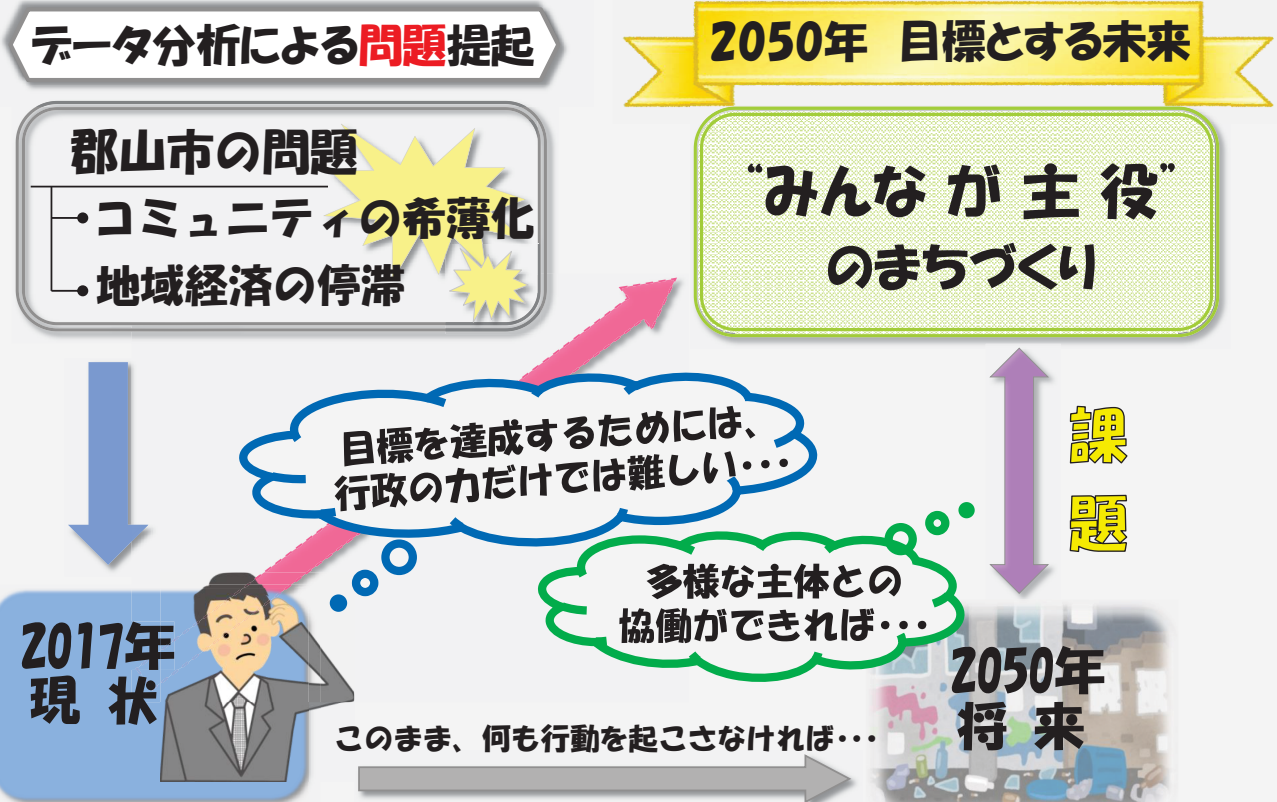
郡山市、須賀川市、田村市、本宮市、大玉村、鏡石町、天栄村、猪苗代町、石川町、玉川村、平田村、浅川町、古殿町、三春町、小野町

郡山市単独よりも深刻

出典：新たな広域連携促進事業成果報告書より

City of Koriyama, Fukushima Prefecture JAPAN Group A of Challenge 2017

郡山市の問題と課題とは??



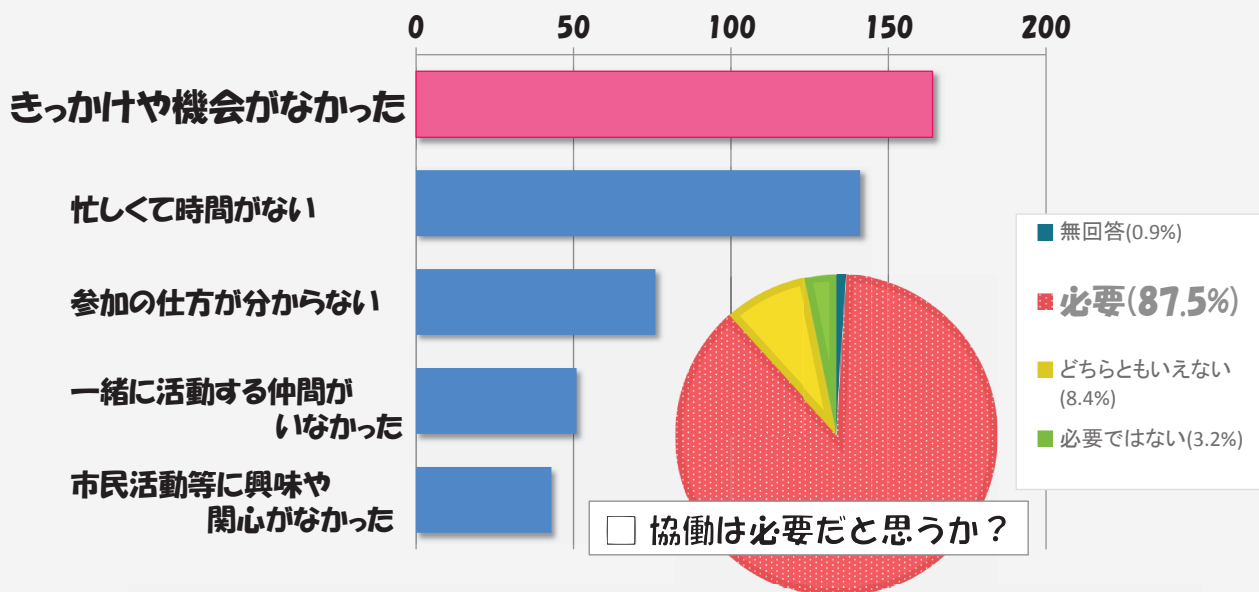
City of Koriyama, Fukushima Prefecture JAPAN Group A of Challenge 2017

市民はどう思っている？

「協働のまちづくり市民等意識調査」アンケート結果 (参照：市民NPO活動推進課)

□ 地域活動等に参加したことがない理由

(人)



協働は必要であるが、きっかけがなく参加していない...

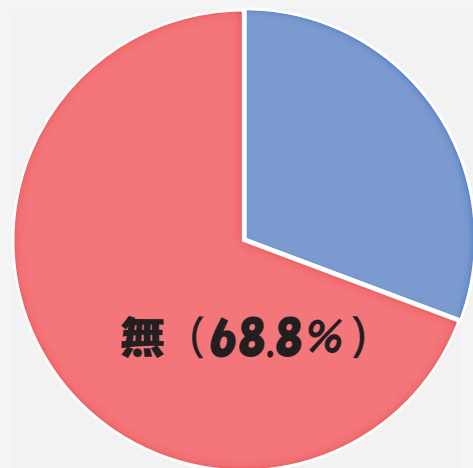
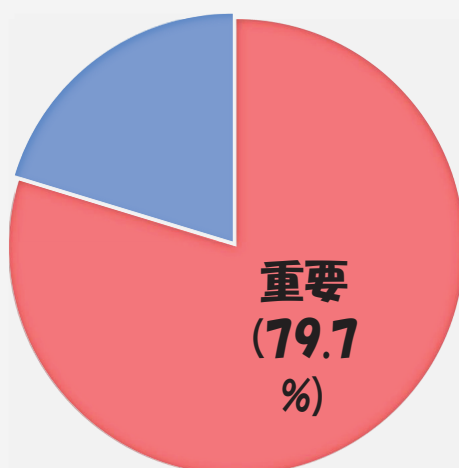
City of Koriyama, Fukushima Prefecture JAPAN Group A of Challenge 2017

企業はどう思っている？

「協働のまちづくり市民等意識調査」アンケート結果 (参照：市民NPO活動推進課)

□ 行政との連動・協働は必要だと思うか？

□ 行政との連動・協働の実績があるか？



協働の実績はないものの、重要性は認識している...

City of Koriyama, Fukushima Prefecture JAPAN Group A of Challenge 2017

課題解決のためには？

- 機会があれば地域活動に参加したい市民がいる
- 行政の力だけでなく、市民や企業の協力が必要



つまり、行動するための
「きっかけ」が必要なのでは？



City of Koriyama, Fukushima Prefecture JAPAN Group A of Challenge 2017

提案内容

私たちAグループは、

行政ポイントの導入

を提案します！

✓ 行政ポイント

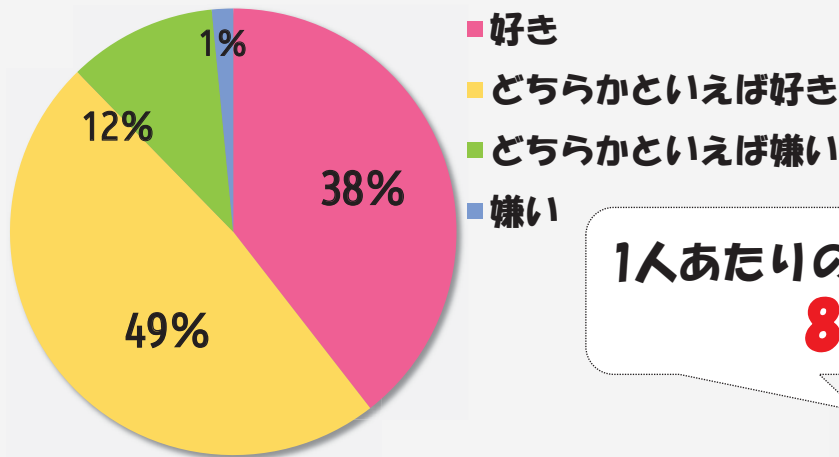
- ☐ 民間企業がマーケティング手法として活用してきた「ポイント制度」を応用した行政版のポイント制度
- ☐ 市民の参加を促しながら市民と行政が一体となって取り組むもの

City of Koriyama, Fukushima Prefecture JAPAN Group A of Challenge 2017

何故、ポイントなの??①

⇒郡山市民は **ポイント制度が大好き!**
普段の暮らしになじみのある制度なので取り入れやすい

ポイントを集めるのは好きですか?



1人あたりの平均保有枚数
8.2枚

⇒アンケート調査の結果**87%**の人が**好き**と回答



City of Koriyama, Fukushima Prefecture JAPAN Group A of Challenge 2017

何故、ポイントなの??②

ポイントには、

 **「目に見える」** という大きな特徴がある!

◆ **地域を元気にしたいという思いを形にできる**

◆ **貯めても使ってもまちづくりに参加できる**

City of Koriyama, Fukushima Prefecture JAPAN Group A of Challenge 2017

行政ポイントの対象は全市民

高齢人口

- ・いきがづくり(外出支援)
- ・健康寿命の延長

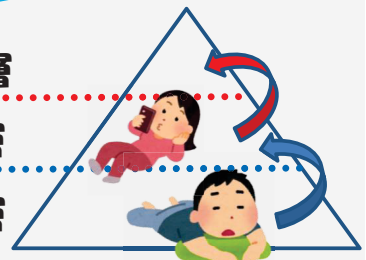
生産年齢人口

- ・経済活動の中心
- ・時間が限られていても参加可能

年少人口

- ・体験メインの学ぶ機会の創出
- ・親世代も巻き込むことができる

参加層
 関心層
 無関心層



Step 1 ポイントを貯める



市の事業や市が指定した事業に参加した場合、
行政ポイント を付与する

健康

環境

福祉

観光

子育て

地域スポーツ

健康診断



スポーツ観戦



ボランティア



すべての市民が参加できる

町内会活動



生涯学習



公共施設の利用



Step2 ポイントを使う

公共施設の使用料

幅広く、便利に使える

例：屋内水泳場の使用料

行政サービスの手数料

例：住民票発行手数料

飲食や買い物での支払い

例：加盟店舗での支払い、サービスの受け取り

公共交通機関の利用

例：バス料金

寄付

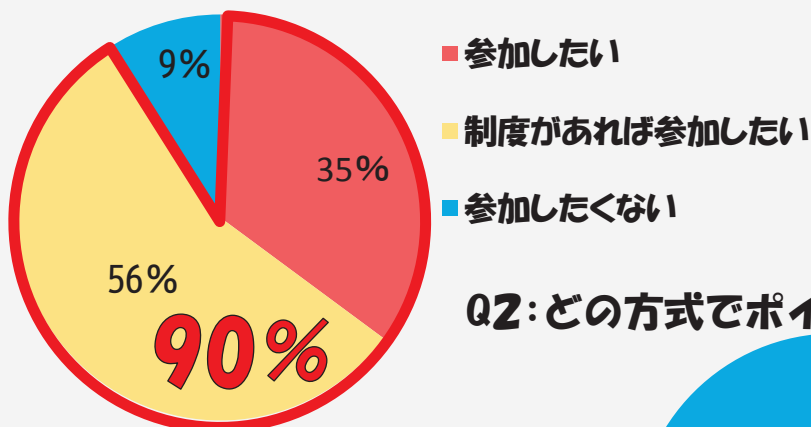
例：小学校やNPO団体などへ



City of Koriyama, Fukushima Prefecture JAPAN Group A of Challenge 2017

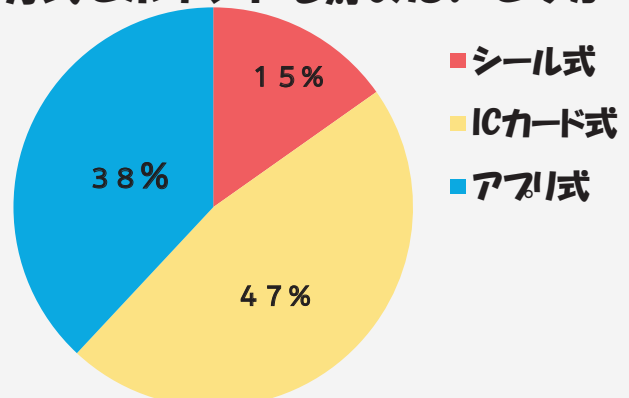
市民の反応① 行政ポイント導入のための市民アンケート結果

Q1: 行政ポイントに参加したいと思いますか？



対象：20～70代の男女
回答：205件

Q2: どの方式でポイントを貯めたいですか？

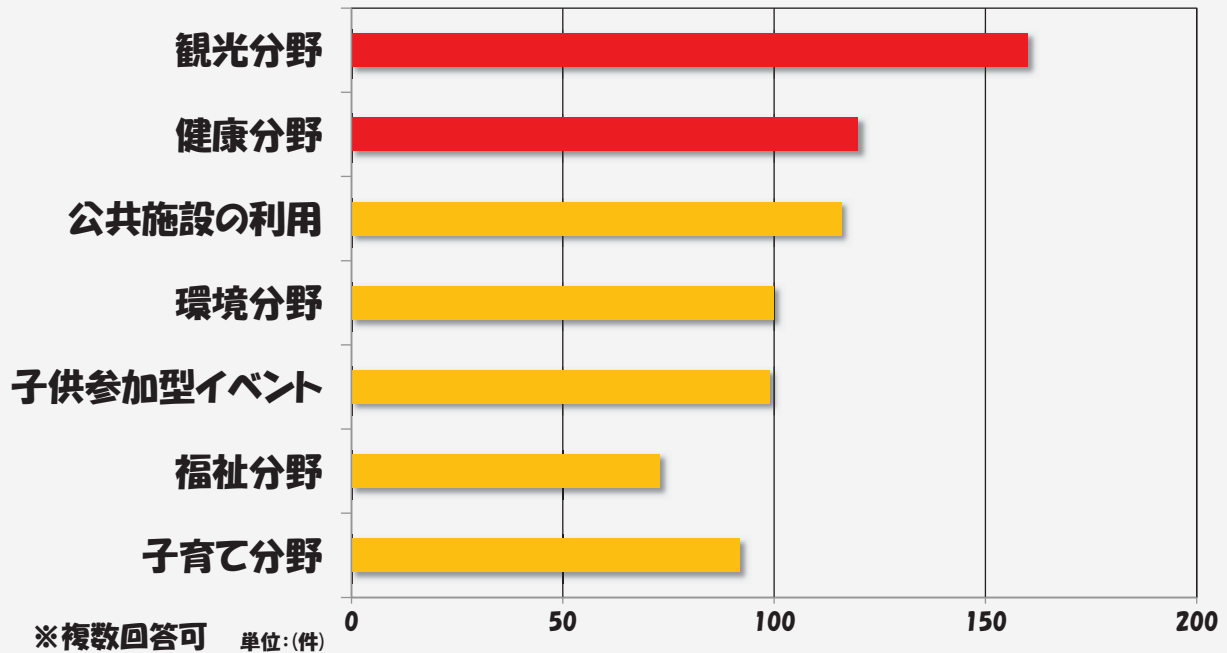


City of Koriyama, Fukushima Prefecture JAPAN Group A of Challenge 2017

市民の反応②

「行政ポイント導入のための市民アンケート」結果

Q3:どのような分野にポイントを付与してほしいですか？

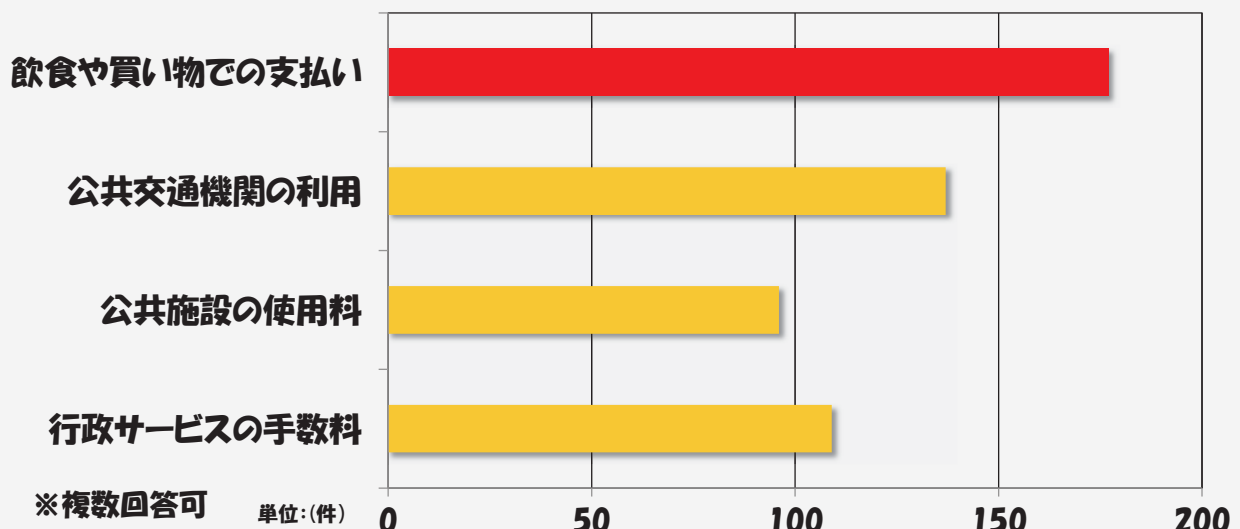


City of Koriyama, Fukushima Prefecture JAPAN Group A of Challenge 2017

市民の反応③

「行政ポイント導入のための市民アンケート」結果

Q4:貯めたポイントでどのようなサービスを受けたいですか？



City of Koriyama, Fukushima Prefecture JAPAN Group A of Challenge 2017

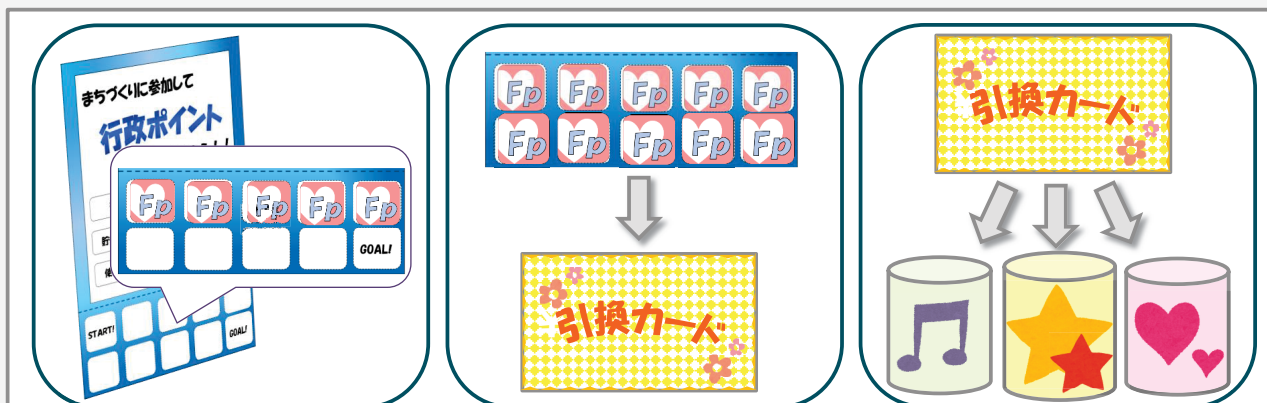
参加方法

- ポイント制度は貯め方・使い方が **方式** によって異なる
- 各方式には、それぞれ **特徴** が存在する



City of Koriyama, Fukushima Prefecture JAPAN Group A of Challenge 2017

シール式



- 台紙にシールを貼る
- シールが集まったらカードと交換
- 加盟店に提示してサービスを受ける

特徴

- ✓ 年代を問わず、気軽に参加できる
- ✓ 導入コスト・ランニングコストが低い
- ◆ 企業の**協賛が必要**不可欠

City of Koriyama, Fukushima Prefecture JAPAN Group A of Challenge 2017

ICカード式



- カードを登録する
- カードリーダーにかざしてポイントを貯める
- 加盟店でポイントを使う

特徴

- ✓ ポイントの管理・データ分析がしやすい
- ✓ 複数枚のカードを一元化できる
- ◆ 企業へのシステム導入も必要

City of Koriyama, Fukushima Prefecture JAPAN Group A of Challenge 2017

アプリ式



- アプリをダウンロード
- QRコードを読み込んでポイントを貯める
- 加盟店でポイントを使う

特徴

- ✓ 企業側の導入コストが少ない
- ✓ 情報発信能力が高い
- ✓ ポイントの管理・データ分析がしやすい

City of Koriyama, Fukushima Prefecture JAPAN Group A of Challenge 2017

まとめ① 方式ごとの特徴

| | シール式 | ICカード式 | アプリ式 |
|-------|---------------------|--|-----------------------------|
| 市民参加 | 誰でも参加できる (登録不要) | 誰でも参加できる (登録必要) | 限定的 (スマホ限定) |
| 導入コスト | ほとんど生じない | 比較的大きい | 比較的小さい |
| 管理 | ポイント付与状況を 把握できない | ・ポイント付与、利 用状況の把握可能 ・カードの一元化が 可能 | ポイント付与、利用 状況の把握可能 |
| 汎用性 | 低い | 高い (マイナンバーカード との連携も可能) | 高い (情報発信ツール としても活用可能) |

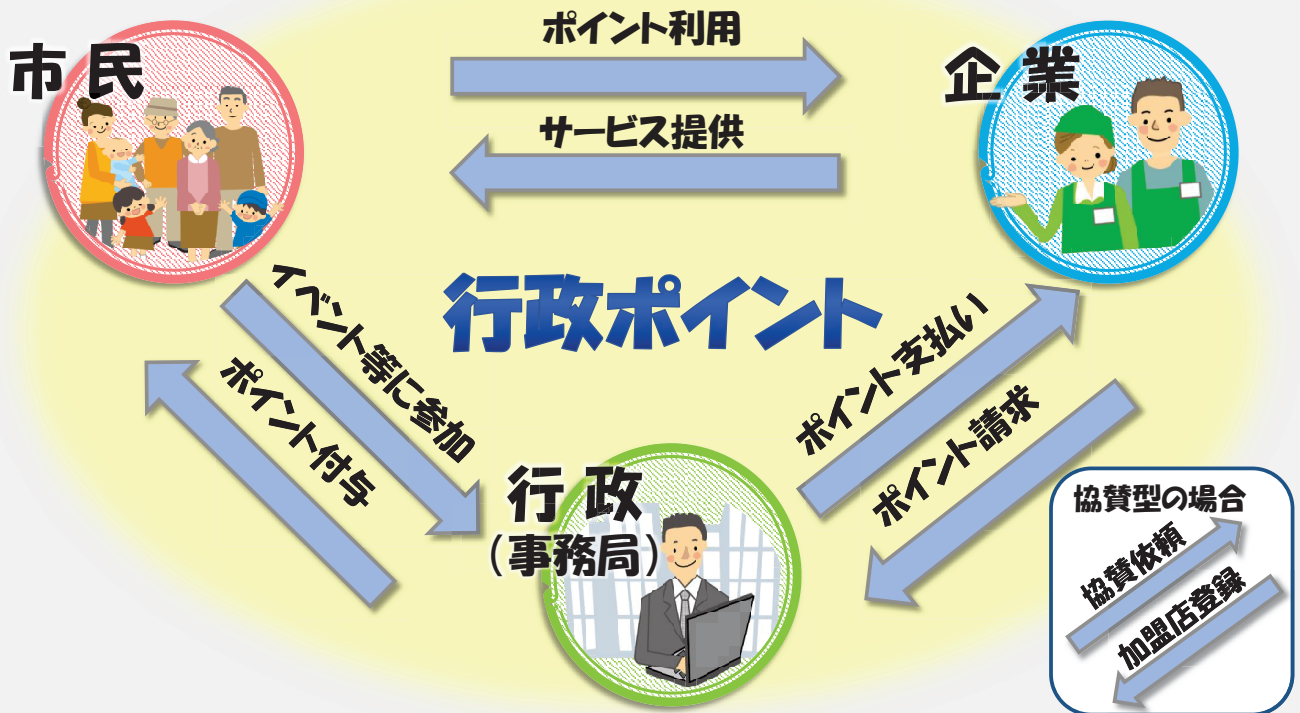
City of Koriyama, Fukushima Prefecture JAPAN Group A of Challenge 2017

まとめ② 還元方法ごとの特徴

| | 協賛型 | 消費型 |
|----|--|---|
| 市民 | <ul style="list-style-type: none"> 行政主催のイベントに参加し、ポイントの付与を受ける ポイントを利用する | <ul style="list-style-type: none"> 行政主催のイベントに参加し、ポイントの付与を受ける ポイントを利用する |
| 企業 | <ul style="list-style-type: none"> 行政からの協賛依頼に対し、協賛加盟店となる ポイント相当のサービスを提供 | <ul style="list-style-type: none"> 1ポイント〇円の値引き等を行う 行政に対してポイント分の請求を行う |
| 行政 | <ul style="list-style-type: none"> 市民にポイントを付与 協賛企業を集める 協賛企業のPRの実施 | <ul style="list-style-type: none"> 市民にポイントを付与 ポイント分の請求に対する支払 |
| 特徴 | <ul style="list-style-type: none"> 市の歳出が小さい 企業の協力が必須 <p>シール式・アプリ式 に向いている</p> | <ul style="list-style-type: none"> 市の歳出が大きい 地域経済循環に寄与 <p>ICカード式・アプリ式 に向いている</p> |

City of Koriyama, Fukushima Prefecture JAPAN Group A of Challenge 2017

まとめ③ 各主体の役割



City of Koriyama, Fukushima Prefecture JAPAN Group A of Challenge 2017

周知方法

広報紙

ポイント対象事業が
すぐに分かる

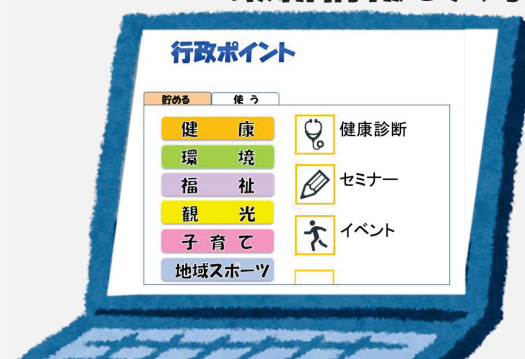
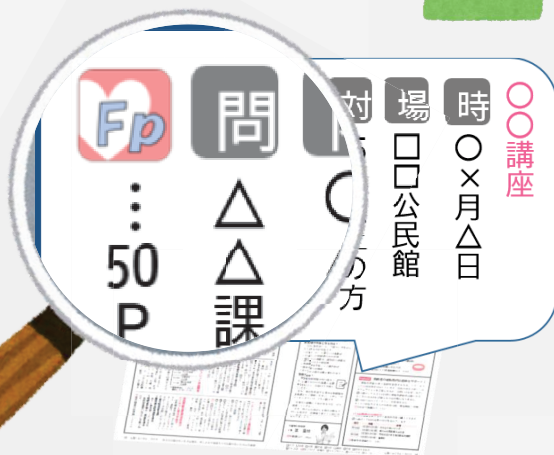


SNS

市民目線からの情報発信
情報拡散により
ボーナスポイントが付与される

ウェブサイト

最新情報入手できる



City of Koriyama, Fukushima Prefecture JAPAN Group A of Challenge 2017

ウェブサイトによる情報提供

ジャンルごとに検索できる!

空いている時間を有効活用できる!

使えるところが探しやすい!

行政ポイント

貯める 使う

健康診断
セミナー
イベント

健康
環境
福祉
観光
子育て
地域スポーツ

行政ポイント

環境
福祉
子育て

ゴミ拾い
ボランティア
子育て講座

貯める 使う

ショッピング
グルメ

City of Koriyama, Fukushima Prefecture JAPAN Group A of Challenge 2017

SNSを活用した情報発信

+10P Fp

SNSアカウントで情報を共有すると、ボーナスポイントを付与

参加者のクチコミにより効果的に宣伝できる

City of Koriyama, Fukushima Prefecture JAPAN Group A of Challenge 2017

郡山市のオリジナルポイント

行政ポイントの“**独自性**”を提案します！

➤ 参加意欲向上のための2つの施策

ゲーム性

- ✓ 累計ポイントに応じて役職を付与
- ✓ “市長を目指して”まちづくりに参加



インセンティブ

- ✓ 役職ごとに“職員証”を交付!
- ✓ 職員証の裏面は、役職に応じてまちが変化!

未来を開拓！あなたが市長のまちづくり
フロンティアポイント

City of Koriyama, Fukushima Prefecture JAPAN Group A of Challenge 2017

ゲーム性

“市長を目指して”まちづくりに参加
フロンティアポイントを獲得

累計ポイント

役職

| | |
|-----------|-----|
| 100,000FP | 市 長 |
| 50,000FP | 副市長 |
| 30,000FP | 部 長 |
| 10,000FP | 課 長 |
| 5,000FP | 係 長 |
| 3,000FP | 主 任 |
| 3,000FP未満 | 新 米 |

累計ポイントに応じて役職を付与！

City of Koriyama, Fukushima Prefecture JAPAN Group A of Challenge 2017

インセンティブ

役職ごとに“職員証”を交付
誰もが開拓者！

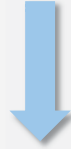
100.000FP

例① 主任

おもて

うら

50.000FP



楽都 郡山 フロントニア Fp ポイント制度

主任



30.000FP

例② 部長

10.000FP

楽都 郡山 フロントニア Fp ポイント制度

部長



5.000FP

3.000FP

昇格と共にまちが発展し、郡山市の歴史も学べる！

Copyright(C)Koriyama City

City of Koriyama, Fukushima Prefecture JAPAN Group A of Challenge 2017

各主体に見込まれる効果 ～市民～



健康増進

いきがづくり

地域参加の
機会を創出

City of Koriyama, Fukushima Prefecture JAPAN Group A of Challenge 2017

各主体に見込まれる効果 ～企業～



City of Koriyama, Fukushima Prefecture JAPAN Group A of Challenge 2017

各主体に見込まれる効果 ～行政～



City of Koriyama, Fukushima Prefecture JAPAN Group A of Challenge 2017

きっかけをつくり、それぞれの**繋がり**を強化することで、

郡山市全体の効果へ発展していく



City of Koriyama, Fukushima Prefecture JAPAN Group A of Challenge 2017

導入することで見込まれる成果(他市事例) ①

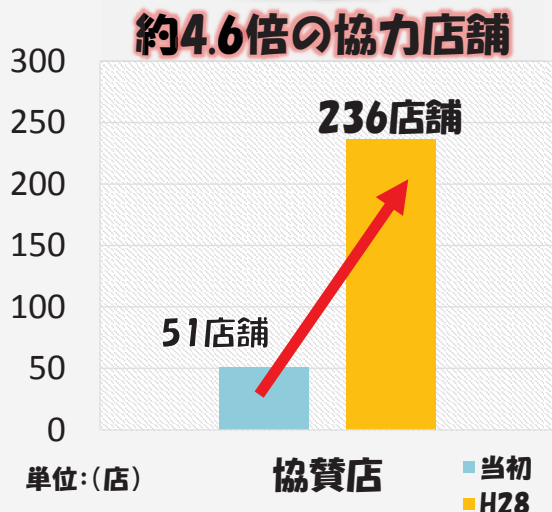
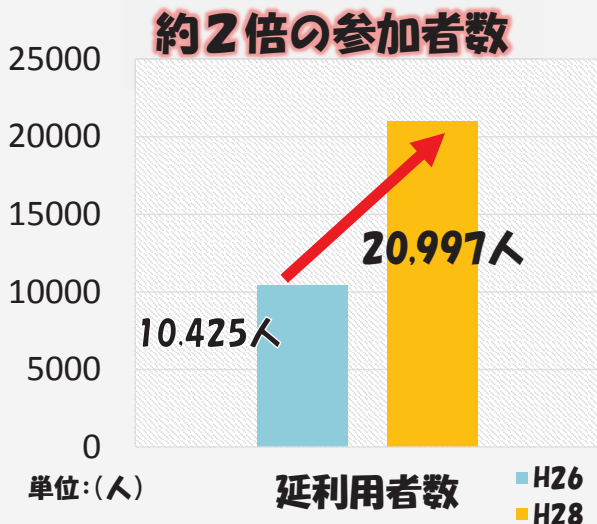
東京都豊島区

シール式・協賛型

例：がん検診受診率

→特別区23区中22位から7位まで上昇

健康チャレンジ!



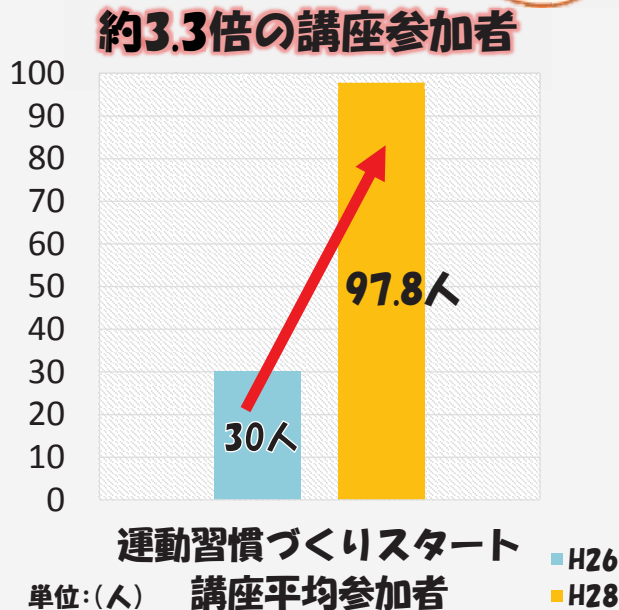
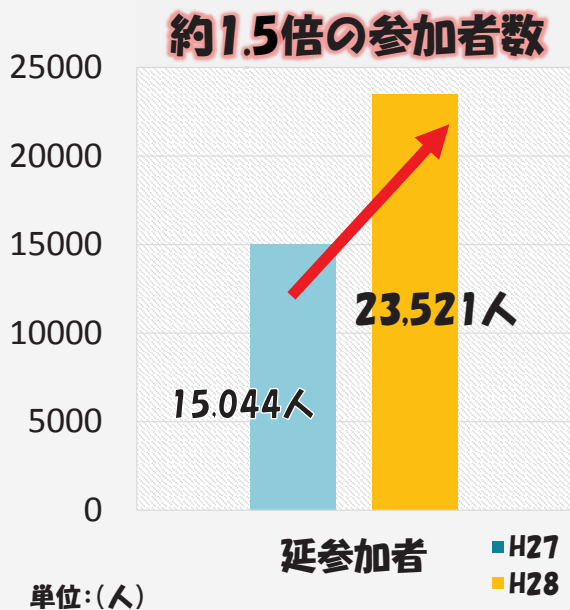
※平成26年度までは、ポイントを貯めて福引を実施。
平成27年度からポイント制度を本格的に開始

City of Koriyama, Fukushima Prefecture JAPAN Group A of Challenge 2017

導入することで見込まれる成果(他市事例)②

奈良県奈良市 ICカード式・消費型

※平成27年度から事業開始



City of Koriyama, Fukushima Prefecture JAPAN Group A of Challenge 2017

今後の展開① 近隣市町村との広域連携

郡山市でモデルケースを確立し、広域圏に普及させる!



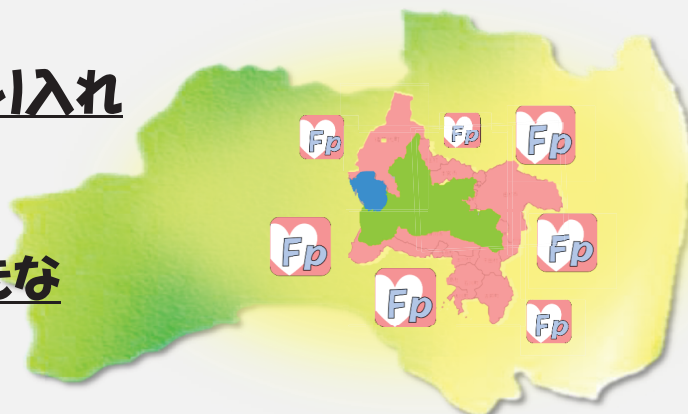
**住民のニーズにあった様々なサービスを
継続的に提供することが可能**

多様な主体・方法を取り入れ

拡大させることで、

ポイント制度はより大きな

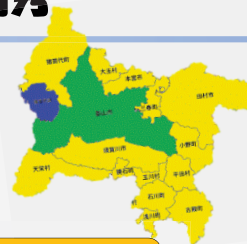
効果を発揮できる



City of Koriyama, Fukushima Prefecture JAPAN Group A of Challenge 2017

今後の展開① 近隣市町村との広域連携

エビデンスデータ研修会(H29.7.5開催)にて
郡山市及び(仮称)郡山広域圏の関係市町村職員
により行われたワークショップ内での提案内容



その1「健康増進事業と公共交通機関の連携」

高齢者を対象とした健康増進事業に行政ポイントを付与し、公共交通機関利用時に使用する ⇒ 交通機関の利用率向上
⇒ 医療費の削減

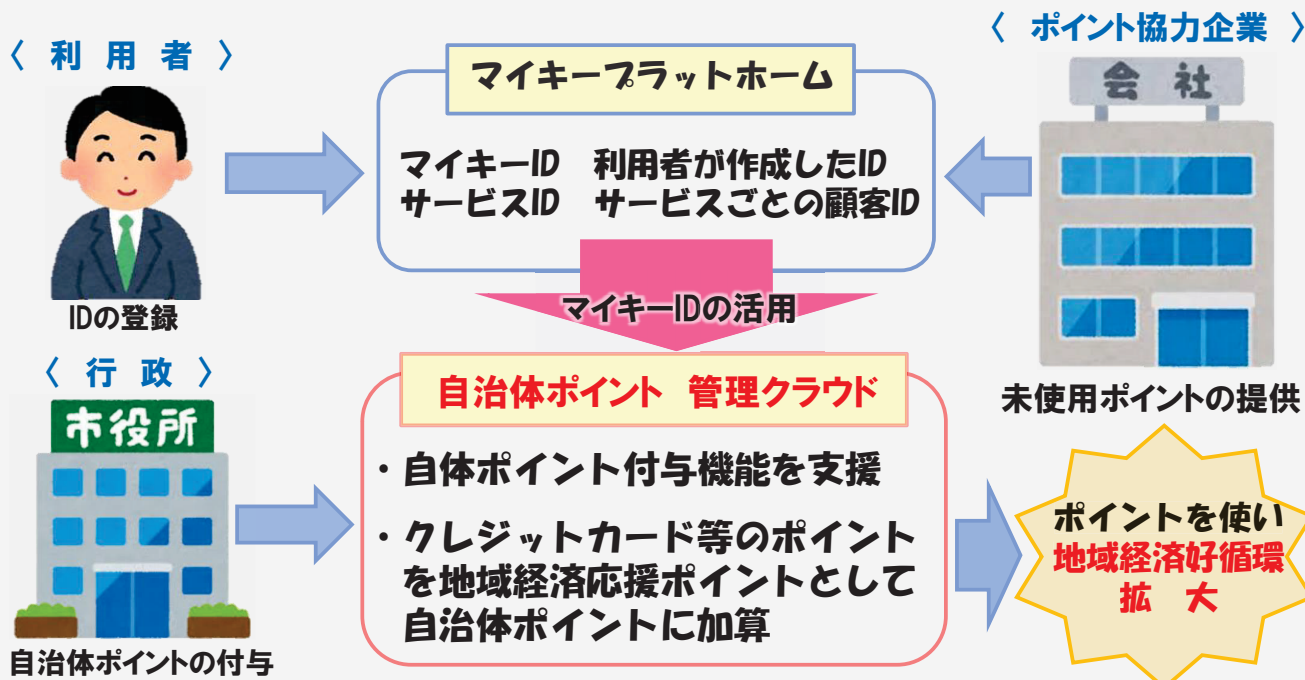


その2「観光事業によるポイントの活用」

観光スポットや宿泊施設等の利用時に行政ポイントを付与し、地域振興を図る ⇒ 周遊性の向上
⇒ 交流人口の増加

今後の展開② マイナンバーカードとの連携

マイキーフラットホームの活用により、民間のポイントカードや
他市町村の行政ポイントとの連携が可能になる



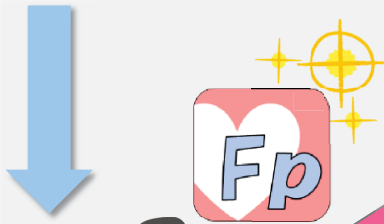
まとめ “みんなが主役”のまちづくり

データ分析による**問題提起**

郡山市の問題

- ・コミュニティの希薄化
- ・地域経済の停滞

2050年 目標とする未来



2017年
現状



ポイントを貯める&使う
の両方向から、まちづくりへの
市民参加を促す

City of Koriyama, Fukushima Prefecture JAPAN Group A of Challenge 2017

御協力ありがとうございました

鶴ヶ島市役所



豊島区役所



津市役所



奈良市役所



泉佐野市役所



GBM株式会社



NPO法人
暮らしづくりネットワーク北芝

City of Koriyama, Fukushima Prefecture JAPAN Group A of Challenge 2017

おわりに

私たちAグループは、少子高齢化や地域コミュニティの希薄化が進む社会における「みんなが主役のまちづくり」の実現に向けた方策をテーマに研究を重ねてきました。

提案内容の検討において特に重視したのが、市民、企業及び行政が協働してまちづくりを進めていけるような事業展開ができないかというところです。

私たちが目標とする未来を実現するためには、多様な主体との協働が必要不可欠であると考えます。

また、市民や企業の方々についても、協働する重要性を認識してはいるものの、きっかけがないために参加していないという状況も見られ、その課題を解決する手法の1つとして「行政ポイント」の導入を提案しました。

すべての市民を対象として、地域活動や市の事業への参加にポイントを付与し、ゲーム性を持たせることで参加意欲を高め、世代を問わず、全ての年齢層にまちづくりに参加してもらうことが可能になり、市民、企業、行政、それぞれの主体ごとに様々な効果が期待できます。我々の提案が、今後のまちづくりの一助になれば幸いです。

先進地視察においては、鶴ヶ島市役所、豊島区役所、津市役所、奈良市役所、泉佐野市役所、ゼネラルビジネスマシン株式会社、NPO法人暮らしづくりネットワーク北芝の7か所を訪問し、それぞれの事業について貴重なお話をお聞きすることが出来ました。御多忙の中、我々の視察を快く受け入れてくださった視察先の皆様に重ねて御礼を申し上げます。

最後に、研究塾に参加する機会を与えていただいた職場の皆様、我々を御指導いただいた政策開発課の皆様、そして関係各課の皆様に改めて感謝を申し上げます。

